



R. I. D. 2740 JAPAN  
佐世保ロータリークラブ

2007～2008年度テーマ ROTARY SHARES — ロータリーは分かちあいの心 —  
2007～2008年度 R.I.会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン

# SASEBO WEEKLY

会長・大神 邦明 幹事・中村 徳裕  
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会場・佐世保玉屋8階（毎週水曜日） TEL 0956-23-8181

平成 20 年 2 月 27 日

第 2,830 回例会

NO 32

《本日》会員数 81 名 (出席免除会員 22 名) ・出席 45 名 ・免除者出席 13 名 ・欠席 14 名 ・ビジター 1 名 ・出席率 71.00 %

《前々回》会員数 81 名 (出席免除会員 22 名) ・出席 50 名 ・メイクアップ 9 名

修正出席率 100.00 %

## 会長挨拶

会長 大神 邦明君

お寒うございます。愛宕祭りも過ぎたのに、今年はずいぶん寒さが厳しく、風が強くて風速20m以上、このような年は、豊作との通例ですが、望むところです。

閏年ですが、企業としては1/365日UPする0.28%が3月決算では上がるものと思われると思います。

2月は足早に過ぎて、すぐに春が待っていると暮らしましょう。今年度もあと4ヵ月を残すところとなりました。

米山奨学生の林欣儀さんの就職内定が決まりました。

阪急デパート 高雄店 経営企画専員 (通訳)

## 例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- ビジター  
佐世保中央RC 川崎 洋一 君
- ゲスト  
米山奨学生 リンキンギ 林欣儀 さん

## 幹事報告

幹事 中村 徳裕 君

### 1. RI2740地区 第4・5・6グループ

インターシティミーティング

第6グループガバナー補佐 富田 耕司 君

ホストクラブ佐世保北RC

会長 野畑 義博 君

実行委員長 棧 護 君

IM参加お礼

## 委員会報告

クラブ奉仕委員会 委員長 米倉洋一郎 君

佐世保市内8ロータリークラブゴルフ大会が5月11日(日)に決定いたしました。また、朗遊会を4月12日(土)に行います。両方とも佐世保CCにて行われます。

## その他の報告

図書館寄付の件

平成20年2月27日(水) 14時、創立50周年記念事業の継続事業で、佐世保市立図書館に20万円を寄贈してまいりました。百科事典など、高額な本の購入費用にあてるそうです。



## 慶 祝

出席委員会 児玉 孝雄 君

### ○永年会員表彰

副島 正義君 (37年)

### ○出席100%表彰

橘高 克和君 (21回)

遠田 公夫君 (21回)

井手 孝邦君 (19回)

下田 弥吉君 (18回)

梅村 良輔君 (17回)

長島 正君 (15回)

石井 正剛君 (15回)

田中丸善弥君 (15回)

円田 昭君 (15回)

木村 公康君 (10回)

古賀 巖君 (10回)

円田 浩司君 (4回)

幸良 秋夫君 (1回)



親睦活動委員会 吉富 誠也 君

### ○結婚記念月のお祝い

坂田 慎吾・佳美様ご夫妻 (12日)

福田 金治・尚子様ご夫妻 (18日)

岡 英樹・節子様ご夫妻 (25日)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 平尾 幸一 君

### 安福鴻之助 君

大神会長の卓話、大変楽しみにして来ました。ワイン研修ツアー、何度もご一緒に旅行しましたが、フランスワインをマスターされ、イタリアにまで足を伸ばされるようになりました。これからもよろしくご指導ください。

中村 徳裕 幹事、有蘭 良太 副幹事

遠田 公夫君、芹野 隆英君

平尾 幸一君、金氏嘉一郎君

大神会長の卓話に期待して。早いもので今年度も3分の2が終わろうとしています。大神丸はおよそ順調な航海を続けてまいりました。しかし、時節柄、迷走や事故等なき様、皆様のご協力よろしくお願いいたします。

田中丸善弥君、遠田 公夫君

石井 正剛君、井手 孝邦君

木村 公康君、古賀 巖君

円田 浩司君、円田 昭君

幸良 秋夫君

出席100%表彰ありがとうございます。

坂田 慎吾君、福田 金治君

岡 英樹君

結婚記念月のお祝いありがとうございます。

### 三浦桂一郎 君

誕生祝いありがとうございました。例会を欠席してましたので。

◇

ニコニコボックス

本日合計 20,000円

累 計 642,000円

## ロータリー3分間情報

雑誌委員会 委員長 小川 洋君

### 「taspo(タスポ)について」

未成年者の喫煙防止強化への取り組みとして、日本たばこ協会(TIOJ)や全国たばこ販売共同組合連合会(全協)、日本自動販売機工業会(JVMA)が主体となって、成人のみが自動販売機でたばこを買えるよう、ICカードを導入する。ICカードの名称は、たばこのパスポートという意味の『taspo(タスポ)』。2008年3月から全国を四つのエリアに分けて、成人識別たばこ自動販売機が稼働する予定だ。開始後は、タスポがないと自動販売機でたばこが買えなくなる。



タスポは、ICカードであるため偽造や変造が困難で安全性も高く、厳格な成人識別が実現できるほか、「氏名」「会員番号」「顔写真」により譲渡・貸与の防止も期待されている。

タスポの申し込みは、発行元であるTIOJに対して行う。申込書はタスポのホームページからダウンロードできる。申込書には、顔写真のほかに本人確認書類として、次のコピーのどれか一つが必要となる。

- ①運転免許証
- ②各種健康保険証
- ③住民基本台帳カード(写真付)
- ④各種年金手帳
- ⑤各種福祉手帳
- ⑥外国人登録証明書
- ⑦住民票(写し)

申し込みから二週間程度でタスポが手元に届く。たばこを購入する際は、自動販売機に搭載されている成人識別ユニットのカード読み取り部分にタスポをタッチする。現金のほか、タスポに付いている前払い方式の専用電子マネー「ピデル」にチャージすれば、キャッシュレスでたばこが購入できる。

## 歌の時間

井手 孝邦君

「春の小川」合唱

## 卓話

### 『北イタリア旅行での雑感』

会員 大神 邦明 会長



今回の旅は10月21日から10月29日迄の9日間で、九州ソムリエ協会が若いソムリエ教育、ワインで志を立てようと働いている人、又、ワインをもっと知りたいと思っている人を募って行ったものです。ローマを出発点として北イタリアのワイナリーと主な都市で観光と食事とワインを勉強しようとの目的でフランスのリヨン迄の約1,300kmの貸し切りバスでの旅行でした。

佐世保から東京の先100kmほどではないでしょうか。若いソムリエの人の中には借金してまでも来る方もいまして、それほど魅力ある訪問先もあったみたいです。私としてはまず言わねばならぬ事は、梅村副会長のお陰です。いや皆様のお陰ですと思います。

ワインについては今回はお話ししません、と言うより話せない、と言いましょ。ワインは楽しく飲む、食べるしか能は無いと言えます。私はイタリアへは26年ほど前の1982年頃に経営者労働組合幹部の人達と訪問した事があります。その頃のイタリアは共産主義が強くソ連との交流も多かったと聞きました。その時間かされた事は第1に神、第2に人道主義、第3に福祉厚生、第4に経済である。驚きと、その違いの大差を感じました。実態は商店街は正午には閉め、14時30分に開け、17時には閉めていました。私達は土産を買う事が出来ずじまいでした。今回も個人の古い店は14時30分頃まで閉めていました。

その頃は、ビデオデッキが世に多く出回った頃でした。陳列品ではイタリア製は2種類で5万円ほど、日本製は多品種あり10万円ほどでした。しかしイタリア製は10年前の日本製のレベルとしか見えません。もちろんデザインも機能も粗雑で売れるのは85%が日本製という事です。

イタリア企業の労働組合幹部(国営)の方と話し合いの場があり、イタリアの方から日本は卑怯なところがあり、それは遅くまで残業して同じ土俵でやってない。エコノミックア

ニマルみたいなやり方で輸出をして来て我々の商品が売れず産業が育たない。

次に日本の労働組合幹部の方が発言しました。イタリアでは勤務者を100とした場合、病気、ケガで休んでいる人は112%の給与と手当を受けているとの事だが、その事をどの様に考えますか。自分達も少々その事はおかしいと思う。これは26年ほど前の関係の一つの事項です。

イタリアは面積30.1万km<sup>2</sup>(日本の80%)、人口5,719万(日本の45%)、ローマから北部は工業化が進んでいる。ミラノ、ジェノヴァ、トリノ(FIAT)クレニチン、ベネチヤ(ベニス)商業が主な都市です。ローマから南部は工業は満身に発達しておらず、農業に依存している。だから昔ながらの素晴らしさが現存している。しかし、所得では北部に劣っている(南北問題)。大資本ではなく職人による繊維、皮革、宝飾、家具、陶芸の中小企業が各地で伝統工業として発展している(第三のイタリア)。工業化ができなかった理由は、短命政権が多かった。国、大企業主導で長期政策が実施できなかった。国や大企業に信頼が置かれなかった。1990年代(17年前)に入るまで一部の民間の大企業以外は国有企業が占めていた為。近頃は先端産業と伝統産業の融合を図る動きが見られ牽引役として注目されている。

私の知り合いの息子さんは自動車のデザインの仕事でイタリアに出張しましたが、ある受賞をきっかけに会社を辞め個人でイタリアに勉強と個人企業を目指して行きました。日本人も芸術、美術、デザイン等で行っている若人を見かけました。ウインドショッピングと公共施設を見て回りましたが、その飾りの良さには感動し看板の内容にも大きく他と違うものを感じました。その歩いた中にも電気店、カメラ屋はありませんでした。

ローマ1日目、夕食は自己調達で安福さん達と5名ほどで一般の人が入るレストランでした。イタリア語は無、英語は単語ならばですから大いに不安、“安福さんが人が食ってるものを指さして言えばいい”私も勇気が出てきました。“大神君心配せんでよか、メニューに

日本語で説明ば書いてあっばい”安福さんが笑いながら言われました。私一瞬ロータリーでここまで世話が及ぶのかなーと思いました。ある方が教えてくれました、日本語付きメニューは値が高い所がある、英文ぐらいでやりなさい。さんざん食ってワイン飲んで一人1,400円程度でした。ローマの観光は皆さんご存じですので省略してトレビの泉に行きましたが赤染料投入事件で市が高压放水で清掃中でした。いよいよ長旅の出発をいたしました。

イタリアは中世期以後は諸州及び各都市が分立した小国家で1861年(146年前)イタリア王国で統一がなされたとのことです。国土は石灰岩質がほとんどで、通ったコースでは平野は無く盆地では穀物類、山はレモン、ブドウ、急傾斜地にはオリーブ、山総てがオリーブとなっていました。200m~300mの岩山の上に石造りの家々、中心には小さな城、砦、のろし台で今でも機能できる様なもの、又、現に色々な用途に使ってありました。その景観たるやカレンダーに出てくる風景です。昔クレーンも無いのによくあの様に築けたものだと思います。何十年~100年もかけて戦争の中でそれは自分達の命を守る為であり、子孫繁栄の基礎であります、よくもあの小さな村がと思います。日本は海に囲まれて幸せであります。

○ロータリーソング「手に手つないで」

**\*次回例会予告\***

卓話      レオリオンドール  
             ソムリエール      宮副真理子様

(今週の担当 金氏嘉一郎)

**クラブ会報委員会**

委員長 山下 尚登      委員 黒木 政純・溝口 尚則  
副委員長 芹野 隆英      金氏嘉一郎・松尾 慶一